

《 コラム 》 Vol.12

ノビサックのパッケージ (その 1) デザイン

今回はノビサックのパッケージが出来上がるまでのお話しです。
ノビサックはご存知の通り工業用指サックを改良したものです。
工業用指サックのパッケージはポリエチレン製袋がほとんどで、商品の入数は1,000個とか1,440個(10グロス)です。
ノビサックを一般の市場で販売する場合、1袋1,000個とか1,440個入ですと売れるはずがありません。

そこでまず入数を、試行錯誤の結果「100個入」と決めました。
100個という入数は、価格などのお買い求めやすさを考慮したり、販売ルート考えたり、パッケージの大きさを考慮したりして決めました。
入数の決定には正直かなり悩みました。
入数を100個と決めましたので、パッケージのおおよその大きさが分かってきます。

さて、パッケージの形態はどうしましょう？
店頭で100個入の指サックはそうそう置いていません。
当初はパッケージ形態を箱タイプにしようと思っておりました。
ここは一つプロにお願いしようと思い、T3デザインさんをお願いすることにしました。

以下の条件でパッケージデザインをお願い致しました。

- ・形態は箱タイプか袋タイプ
- ・指サックが100個入る大きさ
- ・若い女性にも受けそうなデザイン

かなり条件がざっくりしていて恐縮でしたが、快く引き受けて頂きました。
このときは「ノビサック」も仮名でしたので、デザインと一緒に名前も考えて頂くことにしました。(ほとんどお任せ状態でした。orz)

さて、出来上がってきたパッケージデザインが、箱タイプで3~4種類、袋タイプが1種類(スタンドバッグ)だったと思います。
全てのパッケージデザイン&ネーミングが素晴らしく、選択に悩んでしまいました。
さて、どうしよう・・・

当初箱タイプをイメージしていたのですが、ふと袋タイプに目が止まりました。実際の包装の機密性、輸送性、店頭での陳列などを考慮すると、箱タイプにはいくつかのデメリットが考えられましたが、袋タイプにはデメリットが見当たりませんでした。

ですので、パッケージの形態は袋タイプにすることにしました。

その時の袋タイプのデザインは近未来をイメージした、銀色を基調にした斬新なデザインでした。(ちょっと尖がり過ぎている感じでした。)

いくつかの箱タイプのデザインの一つに、今のノビサックと同じような、かわいい指のイラストのデザインがありました。

そこで直感しました。

パッケージは袋タイプ、色調は清潔感のある白マット、シンプルでかわいい指のイラスト・・・

名前はもちろん「ノビサック」。

そうして今のパッケージデザインとなりました。(めでたしめでたし)

指サック業界をひっくり返すに相応しい、ロングセラー(になる予定)に持って来いのとてもシンプルなデザインです。

<https://www.t3design.co.jp/works/215>

<https://www.t3design.co.jp/works/333>

世界中の指サックのパッケージの中で一番美しいと思います。(親バカです。)

T3 デザインの皆さんには大感謝です。

ありがとうございました！